

千歳地区U-11サッカーリーグ2025

開催要項

- 1 期 日 令和7年5月11日(日)、5月25日(日)、6月28日(土)、7月20日(日)、8月30日(土)
FINALラウンド9月23日(火)
- 2 会 場 恵庭市ルルマップ自然公園ふれらんど多目的広場
- 3 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会
千歳地区サッカー協会 恵庭サッカー協会
- 4 主 管 千歳地区サッカー協会、千歳サッカー協会、恵庭サッカー協会、北広島サッカー協会
- 5 担 当 千歳地区サッカー協会4種委員会 リーグ部
- 6 参加資格

(ア)「参加チーム」は大会実施年度に(公財)日本サッカー協会に加盟登録した第4種(小学生)のチーム(以下「加盟チーム」)であること(準加盟チームを含)。上記チームに所属するU-11以下(小学校5年生以下)の選手であり、(財)日本サッカー協会発行の登録選手証を有するものであること。**ただし、U-12リーグの試合に出場機会のない6年生選手の出場を認める。**

(イ)上記「参加チーム」の構成は単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続して活動していること。「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。**ただし、千歳地区U-10トレセンチームの参加を認める。**

(ウ)1団体／複数チームの参加を認める。ただし、複数チームで参加する場合、1チームに5年生が必ず登録されていること。

(エ)引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること、また、**ベンチ入りするチーム役員は2名以上4名以下**とし、(公財)日本サッカー協会公認指導者ライセンス(D級以上)を有すること。引率指導者の氏名、資格等を参加申込書に記載すること。

7 競技規則

(ア)公益財団法人日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。

(イ)本大会において、退場させられた者は、次1試合に出場できずそれ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。また、本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。

(ウ)競技者は8人(内1人はGK)とし、6人未満となった場合は不成立とする。

(エ)**登録選手数は無制限とするが、ベンチ入りできる人数は16名まで**とし、自由な交代とする。また、ベンチ入りできる指導者は監督を含め4名までとする。

8 競技方法

- (ア)ファーストラウンドは総当たりによるリーグ戦とする。ただし、参加チーム数によって変更する場合がある。
- (イ)FINALラウンドは1stラウンドの上位・下位2グループのリーグ戦を行う。
- (エ)試合時間は前・後半ともに15分としハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は3分とする。
- (オ)競技のフィールド
 - ・フィールドの長さ(タッチライン)は68m、幅(ゴールライン)50mを基本とする。
 - ・ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは2.15mとする。
 - ・その他ペナルティエリア等の長さに関しては、公益財団法人日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」に準ずる。
- (カ)試合球 少年用4号球を使用する。
- (キ)競技者の数および交代
 - ・1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。本大会においては、8人に満たない場合は試合を開始しない。試合中に怪我等による人数不足により8人に満たなくなった場合には、そのまま続行する。
 - ・登録できる人数に制限を設けない。また、自由な交代とする。
 - ・ベンチ入り選手は前半もしくは後半のいずれかに必ず出場する事を義務付ける。
 - ・ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
- (ク)競技者の用具
 - ・競技者の用具については、公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」「8人制サッカー競技規則」およびユニフォーム規定に従うものとする。ただし、JFA U-12サッカーリーグ2025 in北海道千歳地区大会の運用緩和規定を採用する。
 - ・規定にかかわらず、登録していないユニフォームを着用することができる。またGKはビブスの着用を認める。
 - ・相手チームと同色の場合、ビブスの着用を認める。(背番・胸番があること。固有番号でなくてもよい。)
- (ケ)テクニカルエリア
 - ・テクニカルエリア(ベンチ)に入ることができる選手の人数に制限を設けない。
 - ・ベンチに入ることができるチーム役員は2名以上4名以下とする。
 - ・選手への戦術的な指示やコーチングを行う者はJFA公認資格(D級以上)を有すること。
 - ・その都度ただ1人の資格保持指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。
 - ・公認資格を有する指導者が1名しか帯同できない場合は、指導者以外のチーム役員がベンチ入りすること。「指導者以外のベンチ入り役員」の戦略的指示は禁止する。
- (コ)審判は1人審判制とする。
- (サ)暑熱下においては、前・後半中程に飲水タイムを採用する。

9 参加申込

令和7年4月7日(月)までに下記アドレスまでメールにて申し込むこと。(リーグ担当宛)

申 込 先 cfa_4syu@soccer.nifty.jp

参 加 料 15,000円(監督会議時に徴収)

なお、1団体で複数チーム参加の場合でも、1チームにつき15,000円とする。

10 監督会議

令和7年4月7日(月曜日)19:00より千歳地区サッカー協会事務局で行う。

(恵庭市本町16三宝ビル3F)

全チームの参加を義務付ける。なお、監督会議には代行者(帯同審判・コーチ等)の参加も可とする。

11 帯同審判員

(ア)参加1チームにつき公益財団法人日本サッカー協会審判員を帯同させること。

帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込書に記載すること。

(イ)帯同審判員は、大会期間中審判業務にあたらせるものとする。

12 その他

(ア)選手の変更・追加登録は都度試合の5日前までとし、開催日毎に変更・追加できる。

変更する場合は、参加申込書の名簿を書き換え、リーグ担当までメール送付すること。

(イ)大会規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの本大会への出場を停止する場合がある。

(ウ)荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は千歳地区サッカー協会4種委員会3役および審判部長等において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあるので留意のこと。

(エ)主催・主管等は、大会期間中の事故に関する一切の責任を負わないものとする。

以 上